

第9回 食事運動生活習慣をより良くする会

(世界糖尿病デー“おおさか”2021 協賛)

—コロナ克服,メタボ・生習病・医療費軽減、健康増進へ—

11月20日(土) 13:00~17:00 市民会館大会議室(箕面市役所西隣)、参加費¥500

3密厳避(マスク着用)・換気良好下で実施 (熱発の方自粛) 定員 60名

集団栄養指導実施(患者様15名、該当施設で申請、その他非申請ご参加歓迎)

対象: テーマに関心ある患者様・市府民、医療・保健・学校・給食・関係者、
糖尿病教室実施スタッフと推薦患者様他、ご参加歓迎

**コロナ重症化共通因子=メタボ、生習病要因;インスリン善玉作用低下、代償過剰悪玉作用
食事運動生活習慣の理想化でイ善玉作用活性化の基本達成!! 悪玉過剰作用解消**

ご講演(各演者; 討論含め30分) 13:10~

進行と管理栄養士からのコメント (**食事栄養療法のポイント、症例の紹介**)

名引順子(大阪青山大学 健康科学部 健康栄養学科 講師、管理栄養士)

1. 健康寿命延伸につながる糖尿病の食事・運動・生活指導

マックスシール巽今宮病院 院長 大塚 章人

2. 市民病院栄養部における食事生活習慣指導の現状 2

吹田市民病院 栄養部 南野 幸生

3. 企業健診・メタボ検出と対策(産業医・管理栄養士他)・指導

株式会社ニチダン 栄養研究所(管理栄養士) 糸川 由比子

4. 患者さまの体験紹介と創意・工夫(運動習慣で、やる気で、健診の機会に、3名) 休憩(10分)

5. 小児肥満対策;家庭で注意すること 15:30分~

済生会茨木病院 小児科部長 高谷 竜三

6. インスリン善玉作用低下と悪玉過剰症(不全症)の提案と具体的指標と その是正および意義

原納 優

7. 総合討論 意欲、薬の種類・作用点と選択、病態への理解、目標

協力・サポート 製薬会社社員(MR様)、換気他会場整理・画像教材サポート・服薬前生
習適正化情報を本社・営業所へ発信、主催: 食事運動生活習慣をよりよくする会 委員長
マックスシール巽今宮病院 院長 大塚 章人、代表世話人: 児成会生習センター所長、k k
ニチダン研究所長、国立循環器病研究センター客員研究員、大阪保健医療大学客員教授、
児成会生習センター所長(ハラノ医院) 原納 優 HP <http://harano-cl.jp>

後援: 箕面市医師会、箕面市、大阪府(申請中) 協賛: 健康加齢医学振興財団、

株式会社 ニチダン、糖尿病大血管障害検証報告会、T&F; 072-700-1135(予約歓迎)